

地 域 別 構 想

町会などのつながりや道路などの都市の分断要素を考慮して戸田市を5つの地域に区分し、地域の特性を活かした構想を策定しました。

し も と だ

下戸田地域

地域の将来都市像

比較的古くから住民のコミュニティが形成された地域で、就業者と支え合いながら職住近接地を形成してきており、心のふれあいを大切にしてきた地域といえます。

これからも温かみのある地域として維持していくことを基本としながら、地域に欠けていた水や緑のうるおい資源の創出と、防災面の向上、住工の環境の改善や調和、道路環境の向上など、居住者がこちよくしかも安心して住み働くことができるまちづくりが求められている地域です。



ささ舟の路



アリスの広場

”親しみやうるおいを感じ、人々が安心して住めるまち”

地域整備の基本方針

災害に強い安全な基盤と居住環境づくりの推進

- 木造老朽家屋の密集地における建替え促進と共同化や協調建替への誘導
- 防災のための細街路整備や緑道整備、隅切り整備
- オープンスペースの創出と敷地内緑化の推進

人々が快適な生活を営めるような住工が調和した環境の形成

- 工業地における環境整備強化(緩衝緑地等)
- 美しい景観形成のためのルールづくりの推進
- 産業施策と連携させた住工混在地における土地利用純化の誘導や土地利用転換時の適正な誘導
- 地区計画によるまちづくりの推進

地域に密着した魅力ある近隣商業地の形成

- 商業環境整備の推進
- 魅力ある商店街の形成

ふれあいの場となる路地や公園・緑地・広場など、きめの細かなうるおいオープンスペースの創出

- 公園・緑地の整備
- 広場・路地の整備
- 住民参加型の整備や管理運営

川辺に緑と人の風景を取り戻し、水に親しめる河川環境の形成

- 河川の水質向上対策
- 親水護岸や生態系護岸等の整備
- 川沿い散策路の整備

歴史とうるおいを感じる道路づくりと緑のネットワークの形成

- 都市計画道路としての整備検討
- 交差点の改良
- 歩行者系道路の整備(歩道整備、コミュニティ道路整備)
- 歴史の道の整備(歴史資源のサイン整備や歩道の高質舗装)
- 違法駐車削減対策(夜間違法駐車規制、歩道に乗り上げさせない工夫など)
- 無電柱化の推進

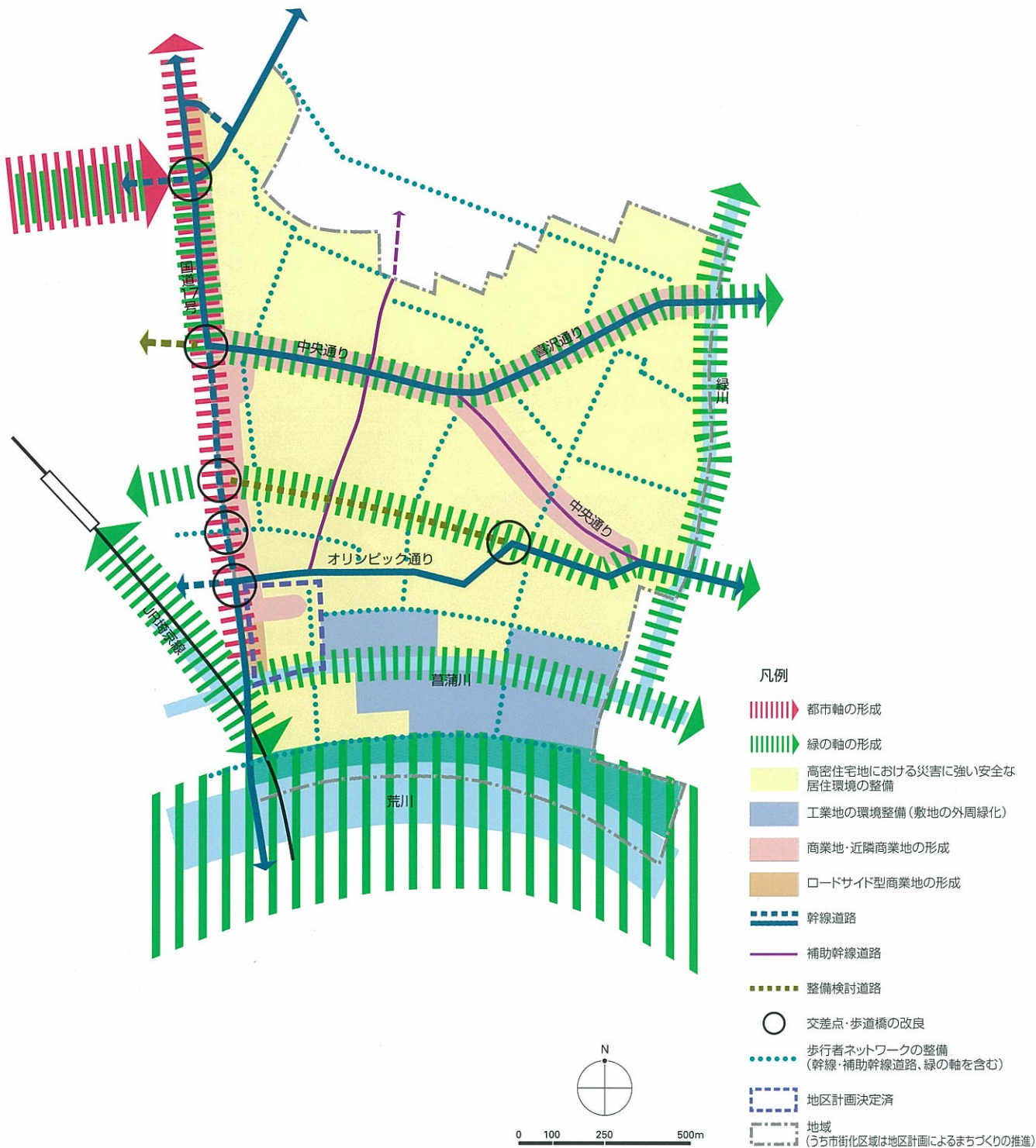


喜沢第二公園(電神の広場)

基本方針図



人口: 31,187人 (H10.1.1現在)
 地域面積: 225.6ha



主な地域資源

歴史	氷川神社、正覚院、常福寺、薬師堂、稻荷神社、地藏堂、水神社、戸田渡船場跡
自然、公園等	荒川と土手の風景・自然、緑川、菖蒲川、屋敷林、ささ舟の路と親水公園
並木や通りの景観	下戸田公園通りのけやき並木、喜沢の桜、喜沢通りのトウカエデの並木、カリン通り
公共施設など	東部福祉センター、福祉青少年会館、中学校・小学校
その他	ささら獅子舞い

かみとだ 上戸田地域

地域の将来都市像

戸田公園駅周辺や、北部の市役所周辺の熟成市街地からなる上戸田地域は、荒川や静水ポートコース、多くの公共施設を備えた地域で、これら市民が誇れる資源を活かしながら、地域及び市全体のイメージアップを図るべき地域です。

戸田公園駅周辺は生活サービス拠点として、魅力ある駅前広場などの整備や商業・サービス等の機能の強化とそれらの機能をあわせ持った都市型住宅の立地、加えて、貴重な資源である県立戸田公園や荒川の緑や水辺を活かした特徴的な環境づくりが求められています。また、市役所周辺をはじめとする熟成市街地では、落ち着いたある緑豊かな良好な住宅環境の形成が望まれています。

また上戸田地域では、地域資源である公園を最大限活かしながら、市民生活や文化交流活動の拠点として多様なニーズに対応できる個性的で美しい市街地の形成が必要となっています。



後谷公園



戸田ポートコース

”荒川・戸田公園を活かした緑豊かで美しいパークタウン”

地域整備の基本方針

生活サービス拠点として市民生活の利便性を高める新しい都市機能の導入と既存商業地の活性化

- 駅前商業・サービス機能、交流機能や都市型居住機能等の複合機能が集積した駅前中心商業業務地の形成
- 駅前及び駅周辺南地区の再開発の推進
- 魅力ある既存商業地の形成

駅に近接したメリットを活かした良好な都市型複合住宅の誘導と、良好な熟成市街地の誘導

- 駅近接指向や都市型指向のニーズに対応した都市型複合住宅の誘導
- 市役所周辺及び住居専用地域における緑豊かな住環境の創出
- 住工混在地における工場周りの環境整備や土地利用転換意向に基づく土地利用純化の検討
- 地区計画によるまちづくりの推進

地区住民と協議しながら都市基盤整備に併せた沿道市街地のあり方の検討

- 都市基盤整備に併せた沿道市街地と一体的な整備の検討（住民参加型）

車社会への対応とともに人にやさしい都市基盤整備の推進

- 未整備都市計画道路の整備、並木の植樹
- 新規都市計画道路としての整備検討
- 交差点や歩道橋の改良
- 街角広場整備の検討
- 安全で快適な中央通り整備の検討
- 沿道を含めた都市軸の整備
- 歩行者ネットワークの整備、歴史の道整備
- 生態系、バリアフリー、景観、防災等に配慮した基盤整備
- 違法駐車削減対策

市及び県の南の玄関口にふさわしい美しいリバーフロント市街地の形成と、市役所周辺の落ち着いたある良好な低中層市街地の形成

- 良好な景観形成のためのルールづくり推進
- 高層マンションにおける景観誘導

戸田公園等を活かした公園都市として特徴的な環境の創出

- 本格的太公園としての戸田公園の整備（機能充実と未整備区域の整備促進）
- 駅から戸田公園や水辺拠点へのアプローチ道路整備と公園橋設置の検討
- 戸田公園外周道路、散策路の整備、サイン整備
- 河川の水質向上対策
- 荒川河川敷の整備構想の実現化の促進
- 新しい公園・緑地整備のあり方検討（住民参加型整備や生態系への配慮等）
- 公園都市の特徴づけのためのイベント開催
- 親水護岸や生態系護岸整備、川沿い散策路整備
- 良好な環境づくりのための環境空間の有効活用

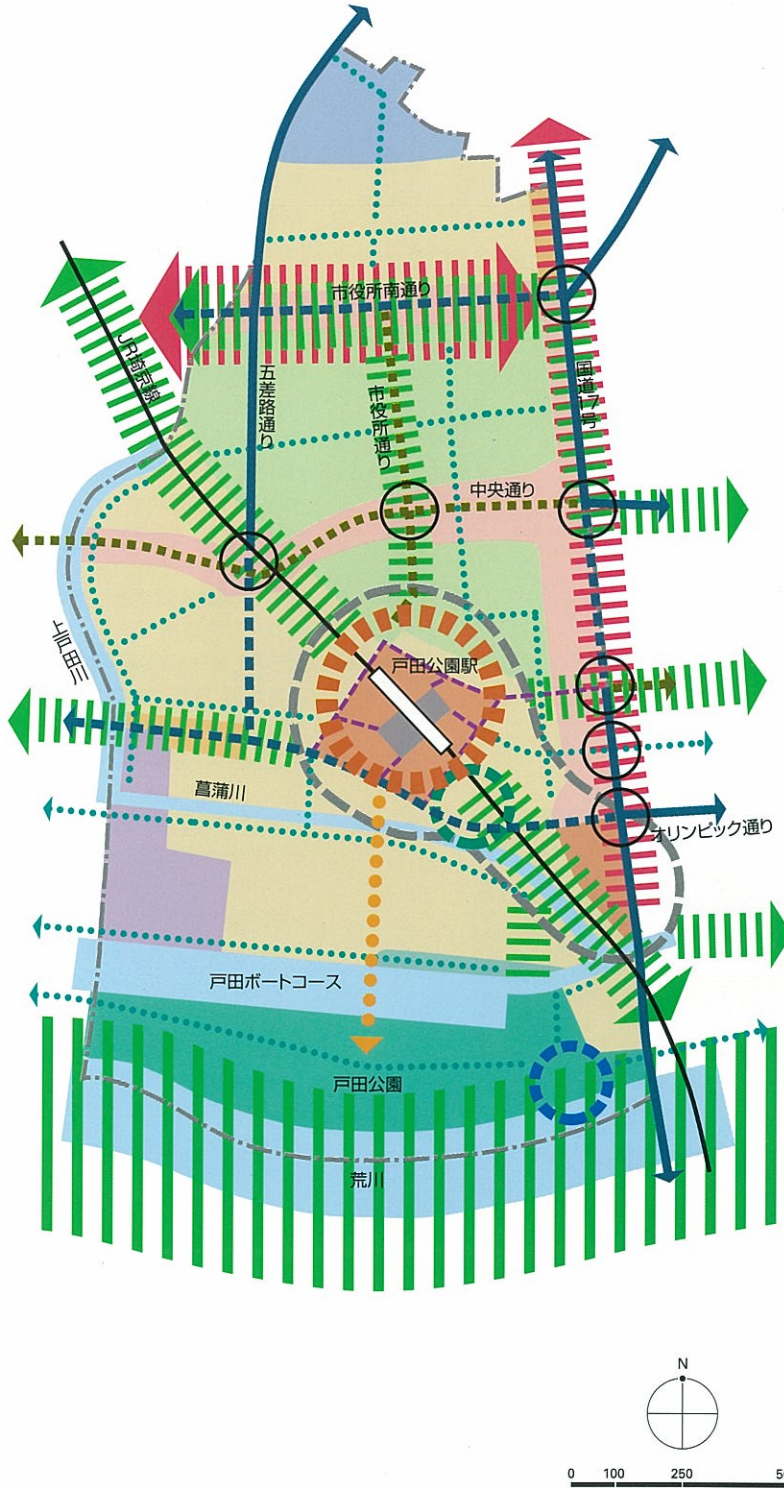
市役所通り



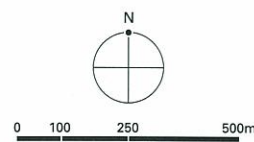
基本方針図



人口: **23,211人** (H10.1.1現在)
 地域面積: **241.1ha**



- 凡例**
- 拠点の形成
 - 土地の高度利用と再開発の推進
 - 都市軸の形成
 - 緑の軸の形成
 - 商業地・近隣商業地の形成
 - ロードサイド型商業地の形成
 - 機能の充実した商業業務地の形成と都市型複合住宅の誘導
 - 緑豊かな低中層住宅地の形成
 - 低層と中高層の調和した住宅地の形成
 - 住工混在地の環境整備
 - 工業地の環境整備
 - 幹線道路
 - 補助幹線道路
 - 整備検討道路
 - 交差点・歩道橋の改良
 - 歩行者ネットワークの整備 (幹線・補助幹線道路、緑の軸を含む)
 - 戸田公園へのアプローチ空間の整備
 - 水辺の拠点の整備
 - 緑の拠点の整備
 - 駅前広場の整備
 - 地域 (うち市街化区域は地区計画によるまちづくりの推進)



主な地域資源

歴史	氷川神社、鍛冶谷・新田口遺跡、旧戸田橋の親柱、海禅寺、多福院
自然、公園等	戸田公園、後谷公園、荒川、上戸田川、葛蒲川、戸田ボートコース、環境空間
並木や通りの景観	市役所南通り、市役所通り
公共公益施設など	市役所、文化会館、上戸田福祉センター、こどもの国、中学校・小学校
その他	ふるさと祭り、植木市、戸田橋花火大会